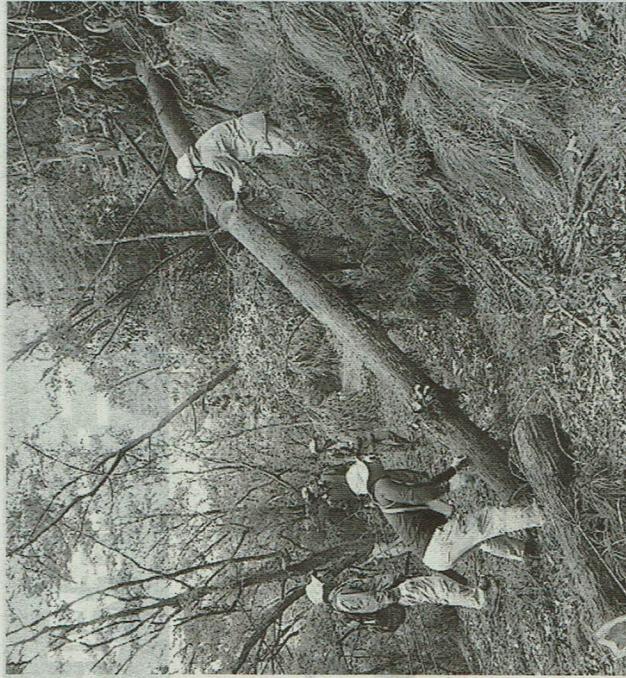


2018年10月12日(金)

享月 三日 月曜日

「自分たちの手で」 箕面・パトロール隊 台風被害着手 ハイケイケ復旧



倒木を撤去する「箕面の山パトロール隊」のメンバーたち|同隊提供

不通解消 残り半分

箕面の山パトロール隊は、2004年8月、箕面の山美化活動を進めようと市民有志で設立された。現在のメンバーは約40人。定期的なクリーンハイキングをはじめ、不法投棄の対策活動や子どもハイキングなどを実施している。これまでに延べ約3万人が活動に参加し、146kgのごみを回収してきた。

台風21号によって、箕面公園の主要なハイキングコースの13ルートは至る所で木が倒れ、すべてのルートが通行不能になった。箕面の山パトロール隊は9月中旬から今月上旬までに計7回、延べ100人以上が参加して、山道の修復作業にあたってきた。

6回目の9月27日には、隊員12人とサポート5人が参加。箕面川ダム周辺などの3ルートで作業にあつた。倒木が道を覆っていた現場では、まず枝を取りのぞき、太い幹をノコギリで手際よく切り分けて通れるようにしていた。

副隊長の森岡常雄さん(70)は「被災が広範囲にわ

たり、行政による作業だけでは限界がある。自分たちの道は自分たちで元通りにすること。多くの人が再びハイキングを楽しめるようにしたい」と話す。今月末まで作業を続けて完全復旧をめざす。サポートとしての協力も受け付けている。問い合わせは箕面の山パトロール隊・滝遺事務所(070-5040-9734)。

(永井啓吾)